

特集

虐待新論

「なかったことにしない」ための援助論

1 総論

- 3 虐待をスペクトラムで理解する
——「なかったことにしない」ための“abuse”考 ●橋本和明

2 討議

- 8 見過ごされてきたものは何だったか？
——歴史的想像力を起動する ●信田さよ子・大嶋栄子・熊谷晋一郎

3 「なかったことにしない」ための援助論——制度と陥穽

- 19 ネグレクトされてきた親と子——虐待の連鎖 ●新井陽子
24 虐待を否認する親——知的障害のある親の支援を通して理解する
●宮口智恵
30 能力主義という名の支配——教育虐待 ●小堀彩子
36 「宗教二世問題」の本質——〈疑う自由〉を奪われた子どもたち
●坂岡大路
41 支配と操作の心理的虐待——ガスライティング ●野坂祐子
46 弱者の無力化——ジェンダーに基づく暴力 ●西岡真由美
51 バイスタンダー・アプローチ——教育現場での性暴力に介入するために
●北風菜穂子

4 「不都合な真実」に光を——隔離と分断

- 56 不可視化されてきた傷つき——児童施設内虐待 ●綱島庸祐
61 支援者はなぜ虐待に陥ってしまうのか？
——虐待防止を目指す支援者への心理的支援と組織的支援 ●高橋 潔
67 社会的入院とその彼方——精神科病院内虐待 ●小林 茂
72 刑事施設の虐待とリフレクティング
——抑圧の移譲からケアのメッシュワークへ ●矢原隆行

5 「名もなき虐待」を見つめて——差別と烙印

- 78 子どもの声なき声を聴く——「子どもの味方」であり続けるために
●木下あゆみ
82 人を追い回しコントロールする行為依存——ストーカー事件
●越智啓太
87 転倒した倫理——相模原障害者施設殺傷事件／滝山病院事件
●斎藤 環

◎連載

スクールカウンセラーのはじめかた

- 95 第5回「不登校問題に取り組む
ときの心構え——不登校支援
②」 ●上田勝久

◎リレー連載

著者と語る

- 102 第2回「グランドセオリーは消
えたのか？——垂直と水平の
終わりなき弁証法」
●松本卓也・山崎孝明

臨床心理学・最新研究レポート
シーズン3

- 109 第56回「文化的・人種的多様
性に配慮した心理臨床——ク
ライアントの経験と評価に着目
して」 ●安 婷婷

主題と変奏——臨床便り

- 114 第76回「法と心のあいだに立
つ——離婚ADRの現場から
見える家族支援」 ●小泉道子

◎書評

- 115 永田雅子 編著『周産期医療と
“こころ”の支援——多様化す
る親子のはじまりを多職種で
支える』 ●評者：黒田美保
116 元永拓郎 著『心理職のコンピ
テンシーとは何か——現場に
活かすプロフェッショナルリズム』
●評者：中村菜々子
117 小堀 修 著『心理学でわかる！
できる！就職活動のためのメン
タルトレーニング——面接ス
キルアップ・自己分析・不安マ
ネジメント』 ●評者：金井篤子
118 門本 泉 著『臨床犯罪心理学
——加害者理解の「枠」と介
入の「技」』 ●評者：小島秀吾
119 ジュゼッペ・クラパロほか 編
『トラウマと解離の文脈——
ビエール・ジャンネの再発見』
●評者：齋藤 梓
120 塚本千秋 著『思春期青年期
の臨床・学校』
●評者：中村有吾

93 次号予告

122 実践研究論文の投稿のお誘い

123 投稿規定

124 編集後記